

インプラントの Q&A

Q インプラント治療の成功率は？

当院で使用しているノーベルバイオケア社のインプラントは現在95%以上の成功率です。医療において「絶対」ということはないのですが、自信をもって提供できる成功率を誇っています。

Q 保証はありますか？

定期健診を受けていただくことが前提で、10年間の保証期間を設けていますので、ご安心ください。

Q もしインプラント治療が成功しなかったらどうなるの？

当院でインプラント治療をして、定期健診に来ていただいている方には、10年間の保証期間を設けてます。その期間内であれば当院費用負担での再手術を行います。

Q 治療期間はどれくらいかかりますか？

通常、2～3ヶ月後に完成します。
その日のうちに仮歯が入る手法もあります。

Q 治療費はどれくらいかかりますか？

概算で1本35万円です。インプラントを埋め込む本数や、上部構造の素材により異なります。

Q インプラント治療が適している人はどんな人ですか？

ご自身の健康に気を配っている方に最適です。
お口の中の健康は、全身的な健康につながります。
その他局所的なこととして、以下の項目があります。

- ・ 歯を削りたくない方
- ・ ブリッジや入れ歯の欠点をご存知の方
- ・ 入れ歯が合わない方
- ・ 固いものを食べたい方
- ・ あごの骨がしっかりしている方
- ・ 喫煙しない方

Q インプラント治療が受けられない人はどんな人ですか

現在の技術ではインプラント治療ができない人はいません。

ただし、下記の条件下では注意が必要です。

インプラント治療が制限されるケース

- ・ 全身疾患のある方
- ・ 妊娠中の方
- ・ 虫歯、重度の歯周病の方
- ・ 顎の骨の量が少ない方
- ・ 重度の糖尿病、腎臓病、骨そしょう症の方
- ・ インプラント治療後の定期検診にお越しいただけない方

Q. 歯周病でも大丈夫ですか？

重度の歯周病の方や現在歯周病が進行中の方にはお勧めできません。歯周病の治療をお受けになり、

歯周病がコントロール可能な状態になればインプラント手術が可能です。

その後も歯周病の再発を予防し、健康な状態を維持するために定期的なお手入れが必要になります。

Q. 糖尿病でも大丈夫ですか？

重度の糖尿病の方にはおすすりめできません。

軽度の方であればインプラントの手術を行うことは可能です。

糖尿病が悪化すると、せっかく入れたインプラントの持ちが悪くなります。

糖尿病を良い状態にコントロールする努力が必要です。

Q. 高血圧でも大丈夫ですか？

高血圧だからインプラントが出来ないということはありません。

当院では、手術中に生体モニターを取り付けて、血圧、心拍数、血中の酸素濃度をリアルタイムで測定し、

液晶モニター上に表示し、確認しながら処置を進めています。

また、何かあったときにすぐに対処できる体制を整えています。

Q. 金属アレルギーでも大丈夫ですか？

インプラント本体に使用されている純チタンは金属アレルギーを起こす可能性は極めて低いです。心配あれば当院で金属アレルギーのテストも可能です。

Q. 骨粗しょう症でも大丈夫ですか？

骨粗しょう症であってもしっかり検査を行いその結果次第ではインプラント治療は可能です。

通院、薬の服用等あれば担当医との連携も必要です。

しかし、骨粗しょう症の治療にて「ビスフォスフォネート剤」を使用している方に

インプラントはお勧めできません。

ビスフォスフォネートを使用していると骨の代謝がとまってしまい、骨が溶けるのを防ぐ反面、骨の治癒も起きないためです。

Q. 喫煙者でも大丈夫ですか？

喫煙者でもインプラント治療は受けることはできます。

しかし、喫煙者のインプラントの成功率はタバコを吸わない人に比べて低くなっています。

また、インプラント治療をうけても長持ちしづらいです。

よって禁煙することをお勧めします。

喫煙とは～

ニコチンの作用により、歯ぐきの毛細血管を収縮させてしまいます。

さらに炎症部に十分な血液中の抗体を送り込むことが出来なくなり、抵抗力が弱まります。

組織が栄養不足に陥り手術後の傷の治りを遅らせたり、化膿させたりします。

Q. 他院で「骨が無いから出来ない」と言われました。

現在の技術ではインプラント治療ができない人はほとんどいません。

当院には骨が無い場合は骨を作って増やす方法がありますのでご安心ください。

他院で、「骨が無いから出来ない」と言われたからといってインプラント治療をあきらめないでください！！

Q. 年齢制限はありますか？

年齢による上限はありません。90歳でも可能です！

しかし、高齢になると基礎疾患をお持ちの方も多いため信頼できる内科医と相談する必要があります。

高齢になると、「もうすぐ寿命だからインプラントをやっても何年も使えない」とおっしゃる方が多いです。

しかし、残りの人生を良く噛める歯で美味しい食事を楽しんで過ごしていただきたいです。

若い方には年齢制限があります。基本的には骨格の成長が終わってからとなります。

まだ身長が伸びている間はできないと考えて良いと思います。

Q. インプラントの利点はなんですか？

- ・ 隣の歯を削る必要がないので、余分な負担をかけない
- ・ 天然の歯とほぼ同じ噛む力を発揮し、食事を十分に楽しむことができる。
- ・ 他の治療は見せかけの歯を作るに過ぎないが、インプラントは歯茎から生えている本当の歯を再生できる。
- ・ 入れ歯のような不快感や手入れの煩わしさが無い
- ・ 噛む刺激により老化を防ぎ、長生きにつながる。

Q. インプラントの欠点はなんですか？

手術が必要

インプラント治療には必ず手術が必要です。当院ではできるだけ痛みの少ない刺激の少ない手術を

心がけておりますのでご安心ください。

費用がかかる

インプラント治療は健康保険対象外です。治療費が安いといえない金額であることは事実です。しかし、インプラントの長期的なメリットを考えると決して高い費用と言えないと思います。

Q 歯が1本もない場合でも可能ですか？

可能です。

すべての歯をインプラントで再生させる方法や数本のインプラントの上に義歯を固定させる方法があります。詳しい審査の上で、より安全な治療方法を提案させていただきます。

Q 事故で歯をなくした場合でも可能ですか？

交通事故や、転倒などによる事故により歯を失った方には特にお勧めです。

審美的にも機能的にも満足度の高いインプラント治療を提供します。

Q. 外観からインプラントしていることがわかりますか？

ブリッジや入れ歯は、バネや留め金、金属部分が口を大きく開けると見えてしまうことが多いです。

インプラントの場合、インプラントを入れた部分は歯ぐきの中に隠れますし、取り付ける人工の歯の型取りは精密に行われ、色や大きさも個人の希望にあわせて作ることが可能です。したがって、自然の歯と見分けがつかないほどの出来栄となります。

Q. 手術の際、入院が必要ですか？

入院の必要はありません。ほとんどの手術が局所麻酔下で行われますので、当日帰宅できます。

Q. 手術は痛くないですか？

手術中はしっかり麻酔が効いているので痛みはありません。

術後は半日から1日程度痛みが残る場合がありますが、痛み止めでコントロールできる範囲の痛みです。

術後1回の痛み止め服用がほとんどです。

Q. 手術時間はどのくらいかかりますか？

1本のみの手術であれば手術時間は30～40分程度です。
事前の麻酔や消毒、術後の処置を含めて1時間半～2時間程度の場合が多いと思います。
複数を同時に手術する場合や、骨増生手術などを同時に行う場合は、
1時間半～3時間程度に及ぶ場合もあります。

Q. 手術中はずっと口は開けっぱなしですか？

お口を開けて頂く時間が長いことは事実です。
ただし、ずっと開けたままでいる必要はありません。
随時お口を閉じてひと休みする時間をとることができます。
また、必要に応じてトイレ休憩などを取ることも可能です。

Q. 手術当日、食事はできますか？

手術直前に軽食などをお摂りになってから来院されることをお勧めします。
術後は手術部位の血餅(かさぶた)がかたまり、麻酔が切れるまで、
約2～3時間程度はお食事を控えていただくことになります。
その後は手術部位に負担がかからないようにご配慮頂きながら食事を摂って頂くことが可能です。
翌日からは通常通り食事して頂く場合が多いです。
処置範囲の大きさによってはしばらく固いものを避けて頂くような指示を行う場合がありますが、
そのような場合に関しては個別にご説明させていただきます。

Q. 手術当日、仕事や遊びはできますか？

全く不可能ではありませんが、手術当日はゆっくりお休み頂けるような日程調整を行ったうえで
手術に臨んで頂いた方が良いでしょう。

Q. 手術当日、お風呂に入っても大丈夫ですか？

当日のお風呂は血行が良くなるため避けて頂くことが多いです。
シャワー程度なら可能です。

Q. 手術後、歯磨きはできますか？

手術当日は、処置部位の近くの歯磨きやうがいには避けていただきます。
処置部位から離れた箇所は歯磨きしていただきます。
翌日以降の歯磨きやうがい、インプラント周囲の歯磨き開始時期や使用する歯ブラシなどに関し
ては、
傷の治り具合に応じて随時ご説明致します。

Q. 手術後、腫れはでますか？

インプラントに限らず、すべての外科処置は術後に腫れる場合があります。
1日～1週間程度腫れが残る場合があります。

Q. 手術後、歯が入るまでの間に仮歯は入りますか？

仮歯をお作りすることが可能な場合が多いです。
最短では手術当日に仮歯をお作りする「即日インプラント」という手法もあります。
仮歯をお作りする時期に関しては個別にお知らせします。
また、仮歯を作らず、傷の安静を図るほうがよい場合もあります。

Q. インプラントはどのくらい持ちますか？

40代で手術をして、80歳まで使用したのが最長記録です。
インプラントが誕生してから40数年の歴史なので今後もっと長い記録が生まれるかもしれません。
インプラント治療後、しっかりお手入れしていけば長く使用していただけると思います。

Q. インプラントを長持ちさせるには？

インプラント部分はもちろんのこと、残っているご自身の歯の歯周病を予防することが長持ちさせる
最大のキーポイントです。
そのためには定期的な歯のクリーニングをお受けいただき、
歯石などの汚れや付着物を取り除くことが必要です。
当院では状態に応じて、1～3ヶ月ごとの定期検診をお勧めしています。